

Press Release

株式会社 アルバイトタイムス 

JASDAQ

各 位

平成 21 年 1 月 27 日

株式会社アルバイトタイムス

(証券コード:2341)

(URL: <http://www.atimes.co.jp>)

代表取締役社長 垣内 康晴

平成 21 年 2 月 期 通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 2 月 期(平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日)の業績予想につきまして、平成 20 年 8 月 18 日の「平成 21 年 2 月 期 中間期・通期(連結・個別)業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 平成 21 年 2 月 期 通期連結業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益
前回予想(A)	9,537	353	336	220
今回修正(B)	8,508	991	991	1,113
増減額(B - A)	1,028	638	655	892
増減率	10.8%			
ご参考				
前期(平成20年2月期)実績	11,748	623	654	296

(ご参考)1 株当たり予想純損益 32 円 51 銭

お問合せ先:

株式会社アルバイトタイムス 総務部 広報・IR 課

E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-1242 Fax: 03-5202-2300

Press Release

2. 修正の理由

通期の連結売上高につきましては、当社グループの主力事業である『DOMO(ドーム)』の売上高が各版において大幅に減少し、平成 20 年 8 月 18 日に公表した通期連結業績予想(修正予想)に対し、10.8%減の 8,508 百万円となる見込みです。世界的な金融危機による経済の失速と急激な為替の変動に伴い、国内外の景気は悪化しており、幅広い業種において人件費・採用費を大幅に削減する動きが見られ、当期中の雇用環境の回復は厳しいと見込んでおります。したがって、媒体を利用した求人募集は引き続き減少することが見込まれ、『DOMO』の売上高は大幅に減少する見込みです。なお、連結子会社である株式会社リンクにつきましては、ほぼ期初予想通りの売上高となる見込みであり、平成 20 年 10 月 31 日に設立した連結子会社である株式会社 NNC の通期連結業績に与える影響は軽微となる見込みです。

売上原価につきましては、売上高の減少により、印刷費、労務費において減少となる見込みであり、販売費及び一般管理費につきましては、業務の見直しによる人件費の減少や流通費の削減により減少となる見込みです。

しかしながら、想定以上に売上高が減少したことにより、営業損益、経常損益、当期純損益において修正予想を大幅に下回る見込みです。営業損益につきましては、修正予想に対して 638 百万円減の 991 百万円の損失、経常損益につきましては、同 655 百万円減の 991 百万円の損失、当期純損益につきましては、税効果会計の見直しにより同 892 百万円減の 1,113 百万円の損失となる見込みです。なお、平成 20 年 11 月 4 日に設立した持分法適用会社であるモバイル求人株式会社を通期連結業績に与える影響は軽微となる見込みです。

これらを受け、通期連結業績予想を修正いたします。

3. 平成 21 年 2 月期 通期個別業績予想の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益
前回予想(A)	8,433	491	466	296
今回修正(B)	7,383	1,113	1,094	1,169
増減額(B - A)	1,049	622	627	873
増減率	12.4%			
ご参考 前期(平成20年2月期)実績	10,551	431	468	187

(ご参考)1株当たり予想純損益 34円16銭

お問合せ先:

株式会社アルバイトタイムス 総務部 広報・IR 課

E-mail: ir@atimes.co.jp Tel: 03-5202-1242 Fax: 03-5202-2300

4. 修正の理由

連結業績予想修正と同様の理由によるものであります。

代表取締役社長 垣内 康晴のコメント

当期の業績予想の修正につきましては、想定を大きく超えた景気の悪化を受け、平成20年8月18日に公表した修正予想に対し、更に修正を重ねる結果となってしまったことを大変申し訳なく思っております。

雇用環境の短期的回復が厳しいと思われる中、今後は、事業収益化に向けた既存事業モデルの再構築、及び新たな成長に向けた新規事業の開発を継続していくことにより、サービスの拡充を図っていく所存でございます。

業績の低迷により株主の皆さまにご迷惑をお掛けすることを大変申し訳なく思っております。更なる改善を重ねながら、業績を回復できるよう、従業員一同、一丸となって取り組んでまいります。引き続き株主の皆さまからのご支援を賜りたいと思っております。よろしくごお願い申し上げます。

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。

以上